



「カレーを食べたりジュースをのんだり、りんごを食べたりしている所」 はが さな/4歳



「おばあちゃんと百人一首」 横山桃花/3年生



今年で43回目となる横浜市こどもの美術展。市内在住在学の小学生以下の子どもたちの作品を、1階～3階までのギャラリー全部を使って展示します。横浜市民ギャラリーが開館した翌年の1965年(昭和40年)から始まった夏の一大イベント！いつの時代も新鮮で、元気に満ちあふれた“こども展”。

展覧会で絵を見る楽しみ、見てもらう喜び、そしてワークショップでつくる面白さを一度に体験できる6日間です。



横浜市民ギャラリー恒例夏のこどもの一大イベント!
7/23 水 ~ 7/28 月 10:00~18:00
YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

元気なこどもの絵大集合!
出品してくれた全員に
ハマキッズ・コロロの缶バッジを
プレゼント!
主催: 横浜市民ギャラリー(横浜市芸術文化振興財団)
後援: 横浜市市民活力推進局 横浜市教育委員会 神奈川新聞社 tvk
RFラジオ日本 FMヨコハマ 横浜市ケーブルテレビ協議会
横浜市子ども連絡協議会 横浜市PTA連絡協議会 (社)横浜市幼稚園協会
横浜市幼稚園父母の会連合会 横浜市安全教育振興会
協賛: ベイテック株式会社
協力: 女子美術大学

応募要項

左上: スライディングでとめた! 片寄裕太郎 / 5年生 右上: ぼくのおとうさん 渡辺翔夢 / 5歳 左下: ナスとグレープフルーツ すえたにあきら / 5歳 右下: ゆかいなバイナッフル! 西川 夏美 / 5年生
掲載作品はいずれも昨年度出品作品(オモテ面は部分)。年齢・学年は当時のものです。

こども展スペシャル

ハマキッズ・アートクラブ特別版! 横浜市民ギャラリーと女子美術大学の共同プロジェクト

自由参加ワークショップ「みる・きく・さわる・あそびアート」

おうちの中にもアートがいっぱい! 身近なものでどんなアートができるかな? 貼ってみよう! 音を聞こう! 手で触って感じよう! アートであそぶよ。おうちにある紙袋やレジの袋、包装紙、アメの包み紙などをもってきてね。ワークショップ会場には女子美術大学の先生による保護者向けの「子どもの造形相談コーナー」もあります。
※お持ちいただいた素材は状態などによってお使いいただけない場合もあります。ご了承ください。

日時 会期中毎日 10:30~15:30 **参加無料** **場所** 3階展示室内
相談コーナー 7月23日(水), 24日(木), 25日(金), 28日(月) 13:00~14:00



昨年度ワークショップの様子



ロダン体操の高橋唐子先生のスペシャルトーク

ロダンの彫刻のポーズをつないだ「ロダン体操」の考案者高橋唐子先生が、子どもと一緒に美術を楽しむ秘訣を教えます。保護者対象ですが、子どもと一緒に参加できます。お子様が出品していない方も大歓迎!

日時 7月27日(日) 14:00~14:45
場所 横浜市民ギャラリー展示室内(聴講無料)

講師 高橋唐子(たかはしとうこ)先生

1979生まれ。女子美術大学大学院美術研究科修了。現代美術家。2000年真買み物(マガイモノ)芸術製作所を設立。2003年静岡県立美術館で行われたロダン体操が話題となり、新聞、雑誌、テレビCMで紹介される。



**障害児療育支援 レインボープロジェクト
〈触れる絵〉「たっちゃんのコネク島」
体験コーナー**

株式会社キョドセンター、女子美術大学、杉並区立こども発達センターが障害児療育支援のためにシステムソフト開発を行っている産学官の共同研究プロジェクト。幼児から大人まで楽しく遊べる大型タッチパネルセンサーを用いたコンテンツです。会場ぜひ触れてみてください。

日時 会期中毎日 10:30~15:30 **参加無料**
場所 横浜市民ギャラリー展示室内

応募のしかた

「横浜市こどもの美術展」は、横浜の子どもたちが自由な発想で元気いっぱい描いた作品を広くご覧いただくことで、親子の対話の場を提供するとともに、美術への関心を高め、子どもたちの健やかな成長を応援することを目的としています。自由な発想と豊かな表現の子どもの絵を大募集します。

応募資格

横浜市在住・在学の小学生以下の子ども(0歳～12歳)なら誰でも応募できます。
(出品者全員に参加賞として、ハマキッズ・ココロの缶バッジをプレゼントします。)

応募できる絵の種類

平面作品。画材、技法、テーマは自由。

- 個人制作の場合 応募点数・・・1人1点。
大 き さ・・・53.7×38.0cm(四つ切画用紙サイズ)。絵の縦横は自由。
それ以下のサイズのものには必ず四つ切サイズの台紙に貼り付けてください。
- グループ制作の場合(2人以上何人でも結構です)
応募点数・・・1グループ1点。
大 き さ・・・78.8×109.1cm(模造紙サイズ)以内。厳守してください。

応募方法 (作品の受付)

- 右ページの「画題カード」を切り取り、必要事項を記入し作品の右下にのりで貼り付けてください。作品1枚に対し、画題カードを1枚貼ります。兄弟姉妹やお友達と応募する場合、団体で応募する場合など、画題カードが複数必要なときはコピーして使ってください。
- 必ず指定した受付日時に横浜市民ギャラリーの地下1階アトリエまで、作品を直接お持ちください。
※郵送、宅配便での受付は出来ません。
「作品受付票」に必要事項を記入し、作品を提出してください。作品受付票に基づいて受付をします。
- お渡しする「作品引換え票」は返却日に必要になりますので大切に保管してください。

※作品の展示(飾りつけ)は横浜市民ギャラリーが行います。

例年より受付日が早まりました。ご注意ください!

作品受付日 **7月11日(金)、12日(土)**
受付時間 **10:00～16:00(両日とも)**
受付場所 **横浜市民ギャラリー 地下1階 アトリエ**

展示準備の都合上、作品受付日以降の受付は一切できませんので、ご了承ください。



画題カード

のりしろ

貼付け例

黒いサインペンでわかりやすく、大きな字で記入

- 正面から見て右に貼ってください。
- 「作者のコメント」欄は、何を描いたのか、どんな気持ちで描いたのか、など自分の作品について、一言コメントを書いてください。小さいお子様は、保護者や先生がお子様のお話を聞いて書いてあげてください。 ▼ この線に合わせて貼ってください。

作品表面

画題カード

受付番号

整理番号

—

画 題

作 者 又 は
グループ名

ふりがな

(学年)

(才)

作 者 の
コメント

※ 太枠の中のみで記入ください。

返却方法

受付日にお渡しする「作品引換え票」をお持ちください。
番号・作品を照合し、作品をお返しします。

作品返却日 **8月1日(金)、2日(土)**

返却時間 **10:00～16:00(両日とも)**

返却場所 **横浜市民ギャラリー 地下1階 アトリエ**

作品はゆうパック(着払い)でも返却することができます。お申込は受付時にしてください。
8月9日(土)を過ぎてもご連絡・お引取りとにもない場合は、着払いで返却させていただきますのでご了承ください。

お問合せ、展覧会場、作品受付・返却場所

横浜市民ギャラリー

〒231-0031
横浜市中区万代町1-1
(教育文化センター内)

TEL : 045-224-7920

FAX : 045-224-7928

e-mail: ycag@yaf.or.jp

<http://www.yaf.or.jp/ycag/>

